【資料 4-16】 学生の論文掲載数

(2019(R01)年10月現在)

年度	2016 (H28)		2017 (H29)			2018 (H30)			2019 (R01)			
	学部生	修士	博士	学部生	修士	博士	学部生	修士	博士	学部生	修士	博士
共生人間学専攻	1	4	34	1	10	34	0 []	3 [3]	49 [38]	0 []	5 [5]	37 [29]
共生文明学専攻	0	7	12	1	2	10	0 []	2 [0]	16 [7]	0 []	2 [1]	10 [5]
相関環境学専攻	1	12	21	0	17	10	0 []	5 [2]	22 [15]	0 []	7 [5]	14 [12]
ā†	2	23	67	2	29	54	0 [0]	10 [5]	87 [60]	0 [0]	14 [11]	61 [46]
総計	92		85		97 [65]		75 [57]					

[・]注[]内の数字は筆頭著者を示し内数

【資料 4-17】 メディアに取り上げられた学生・修了生

(2019(R01)年11月現在)

				/ 1 11/3/2011/
	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R01)
1. 新聞	9	14	21	11
2. テレビ・ラジオ・雑誌				
3. HP	1	1		
4. その他				
TÎ D	10	15	21	11
※ 学部卒業後、大学院修了後5年以内の	者を含む			
1. 学部学生	2		2	
2. 学部卒業生 (5 年以内)			1	
3. 修士課程学生	1	2	0	1
4. 博士後期課程学生		•	3	1
5. 研究科修了生(学位取得後5年以内)	7	13	15	9
āt	10	15	21	11

【資料 4-18】 教育コンテンツ等の作成について

(教員アンケート 2012(H24)年6月・2015(H27)年7月・2017(H29)年7月実施)

内容	教員名	詳細
	日置 尋久	●演習科目、実習科目では授業資料、課題等を WEB サイトに提示している。 【URL】・http://www.ih.kyoto-u.ac.jp/~hioki/lect/ ●コンピュータリテラシーの演習では学生がグループ内でコミュニケーションをとれるようにするために学習支援システム (PandA) でフォーラム (掲示板) を開設し利用している。また同じく PandA を使って授業に関するコメントを学生に提出してもらって、それに対してフィードバックを行っている ●プログラミングの演習では独自のパッケージを作成し、授業で利用している
	立木 秀樹	●ホームページにて、作品、論文等を公開している ● Java Applet で、動作をさせながら理解できるようなコンテンツを提供している 【URL】・https://www.i.h.kyoto-u.ac.jp/users/tsuiki/
授業関連情報の WEB 掲載	吉田純	●過去の授業で用いた資料(パワーポイントスライド)、学生が提出した課題などを、ウェブ上でアーカイブ化し、履修学生・TA および教員のみが閲覧できるよう、パスワードで保護している(平成 26 年度以降は、PandA を利用) 【URL】・https://socio.k.kyoto-u.ac.jp/rtc
	水野 眞理	●全共英語では、KULASISの授業資料機能を活用して、欠席した学生にも資料を配布している
	石川 尚人	●講義資料、実習用教材を HP に掲載している 【URL】・http://www.gaia.h.kyoto-u.ac.jp/~ishikawa/
	瀬戸口 彰浩	●実習テキストを KURENAI にリポジトリとして公開している
	髙橋 幸	●全学共通教育英語ライティングーリスニングの授業に関して、GORILLA 上のリスニングコンテンツを利用している GORILLA:英語ライティング - リスニング (ライリス) の授業で提示されるリスニング課題を行う Web 教材
	西山 教行	●全教科目のフランス語では文法教材をネットにあげ,現在,タブレット対応を進めている 【URL】・http://www.flae.h.kyoto-u.ac.jp/~nishiyama/index_jp.htm

【資料 4-18】 教育コンテンツ等の作成について

内容		詳細					
	藤田 耕司	●主催した国際会議の講演ビデオの公開 京都生物言語学会議―ヒトの言語能力:その設計・発達・進化― (2012 年 3 月 12 日開催) 【URL】・http://ocw.kyoto-u.ac.jp/international-conference/30/video 第 9 回言語進化の国際会議 Evolang IX 京都大会 【URL】・http://ocw.kyoto-u.ac.jp/ja/international-conference/31 ●企画した講演会の模様を公開 言語学講演会 (2013 年 12 月 18 日開催) 【URL】・http://ocw.kyoto-u.ac.jp/ja/opencourse/83					
	西山 教行	●講義のいくつかを OCW に掲載。全教科目のフランス語では文法教材をネットに掲載し、現在タブレット対応を進めている。 【URL】・言語教育政策論 (2012) http://ocw.kyoto-u.ac.jp/ja/01-faculty-of-integrated-human-studies-jp/8138001 ・言語教育政策論演習 (2013) http://ocw.kyoto-u.ac.jp/ja/01-faculty-of-integrated-human-studies-jp/7ju075 ・外国語教育政策論 (2014) http://ocw.kyoto-u.ac.jp/ja/graduate-school-of-human-and-environmental-studies-jp/06 ・フランス語教材 La Grammaire Active du Français (Mitsuru Ohki, Noriyuki Nishiyama, Jean Francois Graziani) http://ocw.kyoto-u.ac.jp/ja/01-faculty-of-integrated-human-studies-jp/07					
	三浦智行	● OCW の活用 【URL】・04 - ウイルス多様性科学 2(2010) https://ocw.kyoto-u.ac.jp/ja/graduate-school-of-human-and-environmental-studies-jp/science-of-virus-diversity2-1					
	西山 教行	●教員個人のサイトを作成し、必要な情報を掲載している 【URL】・http://www.flae.h.kyoto-u.ac.jp/~nishiyama/					
京都大学オープン・コースウェアへの公開	藤田耕司	●企画した学会シンポジウムの模様を YouTube 上で公開している 関西言語学会第 39 回大会シンポジウム「言語理論と科学哲学」(2014 年 6 月 14 日開催) 【URL】・https://www.youtube.com/watch?v=3rYHX_r4Rvk ・https://www.youtube.com/watch?v=wJpoibCEgol					
	多賀 茂	●読書会での報告のデータベースを作成中 【URL】・http://s-taga.com					
	月浦崇	●研究関連情報も含む研究室の情報を,研究室ホームページに公開している 【URL】・http://www.memory.jinkan.kyoto-u.ac.jp/index.html					
	山本 洋紀	●論文等の京大リボジトリ(KURENAI)登録 【URL】・https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/handle/2433/49802/browse?type=authorℴ=ASC&rpp=20&value=Yamamo o%2C+Hiroki					
	小島 泰雄	●科研の研究成果(調査報告書)を KURENAI に公開した 【URL】・http://hdl.handle.net/2433/179530 ・http://hdl.handle.net/2433/197306 ●地域空間論研究室が編集にあたっている『地域と環境』第 14 号を KURENAI に公開した 【URL】・https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/handle/2433/224924					
	鎌田 浩毅	●ホームページに教育関連コンテンツへのリンクを掲載している 【URL】・http://www.gaia.h.kyoto-u.ac.jp/~kamata/					
	内本 喜晴	●教員個人のサイトを作成し、必要な情報をそこに載せている 【URL】・http://www.uchimoto.jinkan.kyoto-u.ac.jp/					
	神川 龍馬	●個人の研究内容等をウェブ上で公開している 【URL】・https://sites.google.com/site/ryomakamikawa/					
	吉田 寿雄	●研究室の HP に発表した論文・学会発表の情報を載せている. 【URL】・http://yoshida.jinkan.kyoto-u.ac.jp					
教材開発	田地野彰	●全学共通教育の英語Ⅱの教材として、京大 OCW を活用したアカデミック・リスニング用教材を開発し授業で利用している。 教材名:Kyoto University Listening for Academic Purposes 【紹介 URL】・https://most-keep.jp/keep25/toolkit/html/snapshot.php?id=963484578731921					
	Timothy Stewart	● e-learning course for the CALL classes(2012 年 10 月から)					
	金丸 敏幸	●フランス語 CALL 教材(La Grammaire Active du Français)の作成協力 【URL】・http://text.asahipress.com/text-web/france/active_call/index.html ●英語 II(オーラルプレゼンテーション:Craig Smith 先生)の授業ビデオアーカイブの作成 (DVD への収録) ●英語 II(アカデミック・リスニング)のウェブ教材(Kyoto University Listening for Academic Purposes)の作成(2012 年 10 月よ学内向けに公開)					
	河﨑 靖	●ドイツ語 CALL 教材(中級)の開発 ●ドイツ語:教室型 CALL 教材作成(CD4 枚)『総合ドイツ語』/『入門ドイツ語』/『中級ドイツ語』/『自律型 CALL ドイツ語』 ●オランダ語:教室型 CALL 教材作成『オランダ語入門』 学内でのみ使用 (自律型 CALL:学術情報メディアセンター北館・南館 OSL や附属図書館 3 階 OSL、吉田南総合図書館、桂キャンパス船井交流センタ 3 階 OSL の PC 端末にて利用可能な CALL 教材)					
	舟橋 春彦	●ショートムービー『力学台車の加速実験』制作					
	塚原 信行	●京都大学 国際高等教育院 附属国際学術言語教育センター(i-ARRC)スペイン語部会主催 京都大学スペイン語学習ポータルサイト「¡京大スペ語!」https://esp-kyoto-u.com/					

注)京都大学オープン・コースウェアとは、学内で実際に利用している講義教材をインターネットで公開するプロジェクト注) PandA とは、京都大学情報環境機構が提供している、WWW ブラウザから教員と学生が利用する学習支援サービス